

穂高交流学習センター

「みらい」

教育委員会文化課文化振興係
TEL 81・3111 FAX 82・0966

館内見学ツアー参加者募集

穂高交流学習センター「みらい」は、
全市的図書館システムの中核機能を有
する中央図書館(開架15万冊、閉架5
万冊)、展示ギャラリー(150㎡)、
多目的交流ホール(184㎡・200
席)、学習室などが併設された複合施
設です。

8月29日と30日の両日、センター内
を見学できる「安曇野市穂高交流学習
センター「みらい」開館前館内見学ツ
アー」を開催します。

9月12日(土)の開館が迫る館内を、
この機会にご覧ください。

日時 8月29日(土) 30日(日)
10時～11時・14時～15時
(両日同じ時間)

一回40分程度

定員 特にありません

その他 参加費無料・事前申込不要
(時間まで「お越しください」)

レセプションの公募と育成
セミナー開催

「みらい」では、「コンサートや講演会、
演劇などさまざまな文化活動を実施す
る予定です。」

第19回 信州安曇野新能 開催

今回で19回目と、県内では屈指の実績を誇る「信州安曇野新能」。特設された舞台の背景は夕映えの北アルプス。雄大な自然環境の中での舞台は、独特の素晴らしい雰囲気であると、観客の皆さまばかりでなく、多くの舞台を踏む出演者の皆さまからもご好評をいただいています。人間国宝の能楽師が2人出演する今回の上演は、他の会場では味わえない豪華な舞台となります。

能「高砂」

シテ(尉・住吉明神) 片山 清司 ツレ(姥) 味方 玄 ワキ(神主友成) 宝生 欣哉

上京の途中、高砂の浦に立ちよった神主友成は、松の木陰を掃き清める老夫婦に出会う。二人は、この松こそ高砂の松であり、遠い住吉の地にある住の江の松と合わせて「相生(あいおい)の松」と呼ばれている謂われを話し始める…。

高砂は能の代表的な祝言曲として、広く親しまれてきました。能を見たことがない人でも、婚礼の席等でこの曲から取られた「高砂や、この浦舟に帆をあげて…」という謡を聞いたことがあるのではないのでしょうか。

狂言「蚊相撲」

(大名) 野村 萬 (人間国宝) ・ (太郎冠者) 野村 扇丞 ・ (蚊の精) 野村 万蔵

相撲取りを召し抱えるために使われた太郎冠者は、人間の姿となって人の血を吸おうとしている蚊の精を知らずに連れて帰る。さっそく新参者と相撲の勝負を始めるのだが…。

人間と蚊の精の相撲という愉快な演目です。

舞囃子「熊野 村雨留」

片山九郎右衛門 (人間国宝)

老母の重病を伝え聞いた熊野は主人に暇を願い出るのが、許されず、かえって花見の供を命じられる。酒宴が始まり、しぶしぶ舞を舞う熊野であったが、雨が降りはじめ、花が散るのを見ると母の命を思いやられ、涙ながらにその気持ちを主人に伝える。『平家物語』の平宗盛の話に取材した作品。故郷にいる母親の無事を祈る熊野の気持ちを描いています。

能「鞍馬天狗 白頭」

シテ(山伏・大天狗) 青木 道喜 ・ (牛若) 味方 和

(花見) 味方 梓 ・ 青木 真由人 ・ 安曇野市の子どもたち

ワキ(東谷の僧) 宝生 欣哉 ・ (能力) 野村 万蔵 ・ (木葉天狗) 野村 太一郎



- ①僧正ヶ谷に住む山伏が、花を眺めに来ます。
②一方、西谷の寺男が、東谷へと使いに行き、
③ちよと、東谷の僧達に出会い、花見の招待状を渡して、
④そのまま連れ立って西谷平気、花見を楽しみます。
⑤そこへ、先刻の山伏が来、興をそがれた一行は立ち去ります。
⑥しかし、牛若は残って、山伏に話しかけます。
⑦山伏は、牛若に花の名所を教え、実は天狗であることを明かして、
⑧兵法を伝えることを約束し、飛び去ります。
⑨やがて、木葉天狗達が現れ、牛若の太刀打ち相手ができるよう稽古をし、
⑩牛若を呼び出します。
⑪そこへ、大天狗が現れ、張良の故事を語り、兵法の秘伝を牛若に授け、
⑫行く末の武運を守ることを約束して消え失せます。
●日時 8月22日(土)
午後4時30分開場 午後5時演能解説
午後5時30分開演 (8時30分頃終了予定)
全席自由 午後3時30分より会場受付にて入場整理券を配布します。
●会場 明科龍門湖公園特設能舞台(JR篠ノ井線明科駅下車徒歩5分)
●入場料 一般前売3,000円 当日3,500円
学生(大学生等)1,000円(高校生以下)500円
※学生は前売り、当日共通
●入場券取扱い所 市民館各分館、市民タイムス安曇野インフォメーションセンター、平安堂あづみ野店、明金堂書店、豊科サティ
●その他 雨天の場合は明科体育館で行います。車でお越しの場合は龍門湖公園運動広場をご利用ください。
JR豊科駅、JR穂高駅→明科龍門湖公園の無料送迎バスを運行します。
JR豊科駅・JR穂高駅発 午後2時30分・午後3時30分<2便> ※帰りは当日の終演後お知らせします。

問い合わせ先 「みらい」内 文化課文化振興係 (TEL 81・3111 FAX 82・0966)

そこで、お客さまをきめ細かく行き届いた対応でお迎えし、主催者とともに快適な鑑賞の場を提供するために、お手伝いいただける人(レセプション・スタッフ)を公募します。チケットもぎり、客席へのご案内、「コンサート」等のチケット発売日の電話対応などを行っていただく予定です。
●公募人数 10人程度(スタッフとして登録させていただきます)
●申込者の資格 ①20歳以上の人。
②9月12日の開館後、レセプション・スタッフとして月2〜3回程度、お手伝いいただける人。
③次の育成セミナーに参加可能な人。
「みらい」の概要や自主企画事業の内容の説明。文化活動のもう一つの主役、「おもてなし」という「心の技術」を学びます。
①日時 8月29日(土)
午後1時〜4時
②場所 安曇野市穂高交流学習センター「みらい」
●申込方法と申込期限
①申込方法
申し込みは、「みらい」レセプション・スタッフ応募申込書に必要事項を記入し、持参、郵送、電子メール、FAXのいずれかによって応募してください。申込書は市ホームページでもできます。

音響・照明スタッフの公募と育成セミナー開催

「みらい」の概要や自主企画事業の内容の説明。多目的交流ホールの音響や照明機器の操作法を学びます。
●謝礼
別に定める額をお支払いします。
●音響・照明スタッフの公募と育成セミナー開催
ステージ作りを支える音響・照明スタッフとして、お手伝いいただける人を公募します。多目的交流ホールで行う、「コンサート」や講演会、上映会などで音響や照明操作のお手伝いをしていただく予定です。
●公募人数 10人程度(スタッフとして登録させていただきます)
●申込者の資格 ①20歳以上の人。
②9月12日の開館後、音響・照明スタッフとして月2〜3回程度、お手伝いいただける人。
③次の育成セミナーに参加可能な人。
「みらい」の概要や自主企画事業の内容の説明。多目的交流ホールの音響や照明機器の操作法を学びます。
●謝礼
別に定める額をお支払いします。

内容の説明。多目的交流ホールの音響や照明機器の操作法を学びます。
①日時 8月30日(日)
午後1時〜4時
②場所 安曇野市穂高交流学習センター「みらい」
●申込方法と申込期限
①申込方法
申し込みは、「みらい」音響・照明スタッフ応募申込書に必要事項を記入し、持参、郵送、電子メール、FAXのいずれかによって応募してください。申込書は市ホームページからダウンロードもできます。
●募集期限 8月10日(月) 必着
●選考方法
①選考は申込書の内容(志望動機他)による書類選考により行います。
②選考委員会を設けます。
③選考委員会の委員構成は、教育委員会です。
④選考の結果は「否」にかかわらず、8月中旬までに教育委員会文化課から申込者全員に通知します。